

令和3年度の重点課題

- 男子
「走力」が、県平均値かつ全国平均値より低い学年が多い。
- 全学年
「握力」が、県平均値かつ全国平均値より低い学年が多い。

上記の課題を受けて具体的に
取り組んだ事項

- 走力
・体育朝会で、走力を高める運動を紹介し、日常化を図った。
- ・業間で、4m・6m・8m・10mのテープを地面につかないように50mを走る取組を行った。
- 握力
・ハンドクリップを全学年に配布し、頑張りカードで毎日取り組んだ。
- ・ペットボトルに水を入れた物をひもで括り、棒に巻き付け引き上げる用具を500g・1kg・1.5kg用意して、学年に配布した。

令和4年度新体力テストの結果(県平均値(令和3年度)・全国平均値(令和2年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	13.00	14.75	43.00	36.50	34.33	11.60	152.67	10.00	51.50	第5学年	16.67	22.00	42.33	46.67	59.00	9.00	158.67	12.67	64.33

県平均値かつ全国平均値未滿

令和4年度新体力テストの結果(県平均値(令和4年度)・全国平均値(令和3年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	13.00	14.75	43.00	36.50	34.33	11.60	152.67	10.00	51.50	第5学年	16.67	22.00	42.33	46.67	59.00	9.00	158.67	12.67	64.33

県平均値かつ全国平均値未滿

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	25.00	25.00	50.00	0.00	第5学年	100.00	0.00	0.00	0.00

学校独自の意識調査

- ・全員が体育の授業は楽しいと思っている。運動部やスポーツクラブに入っている児童に、運動やスポーツをするのが好きな児童が多く、運動能力A・B判定も多い。
- ・睡眠時間は、全員が8時間以上であった。
- ・テレビを見たり、ゲームをしったりする児童が半数であった。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- 授業改善
・単元のゴールを明確にし、児童が主体的に学ぶことができるよう興味がわくものを設定する。
- ・運動の苦手な児童でも、楽しく技能を習得できる場の設定やルール工夫を行う。

- 投力を高める運動が中心の単元
・バスケットボールでは、味方へのパス等でボールの投げ方に慣れさせる。(2学期)
- ・ティーボールでは、捕球する相手に向かって遠くに投げる投げ方を身に付けさせる。(3学期)

体育の授業以外で行う取組内容

- 運動貯筋通帳
・運動が苦手な児童や嫌いな児童が楽しく運動をする機会を増やすために、学校生活の中での運動にポイントをつけて貯めさせ、貯めたポイントが目標のポイントになったら、楽しい催しを開く。

重点課題

- 男子
全体的に県平均値かつ全国平均値より低い。
運動がややきらいと答えた児童が半数いる。
- 第5学年
「投力」において県平均値かつ全国平均値より低い。

令和5年度の
重点目標値

- 運動を楽しく行えるような取組を通し、運動をする機会を増やし、運動することを好む児童を増やす。
- 体力テストの総合評価のAB率—DE率を27%以上にする。